

## PRESTO™ A80t

### 20Lのガラス反応容器を +20°Cから+50°Cまで加熱運転

#### 目的

このケーススタディはユラボPRESTO™ A80 t の加熱能力を20Lのガラス反応容器でテストしたものです。

ユラボPRESTO™ A80tを1mのメタルチューブ 2 本で20Lのガラス反応容器に接続し +20°Cから+50°Cまで加熱するようにプログラムされています。

#### 環境

室温	+20 °C
湿度	45%
電源	208 V / 60 Hz

#### テスト条件

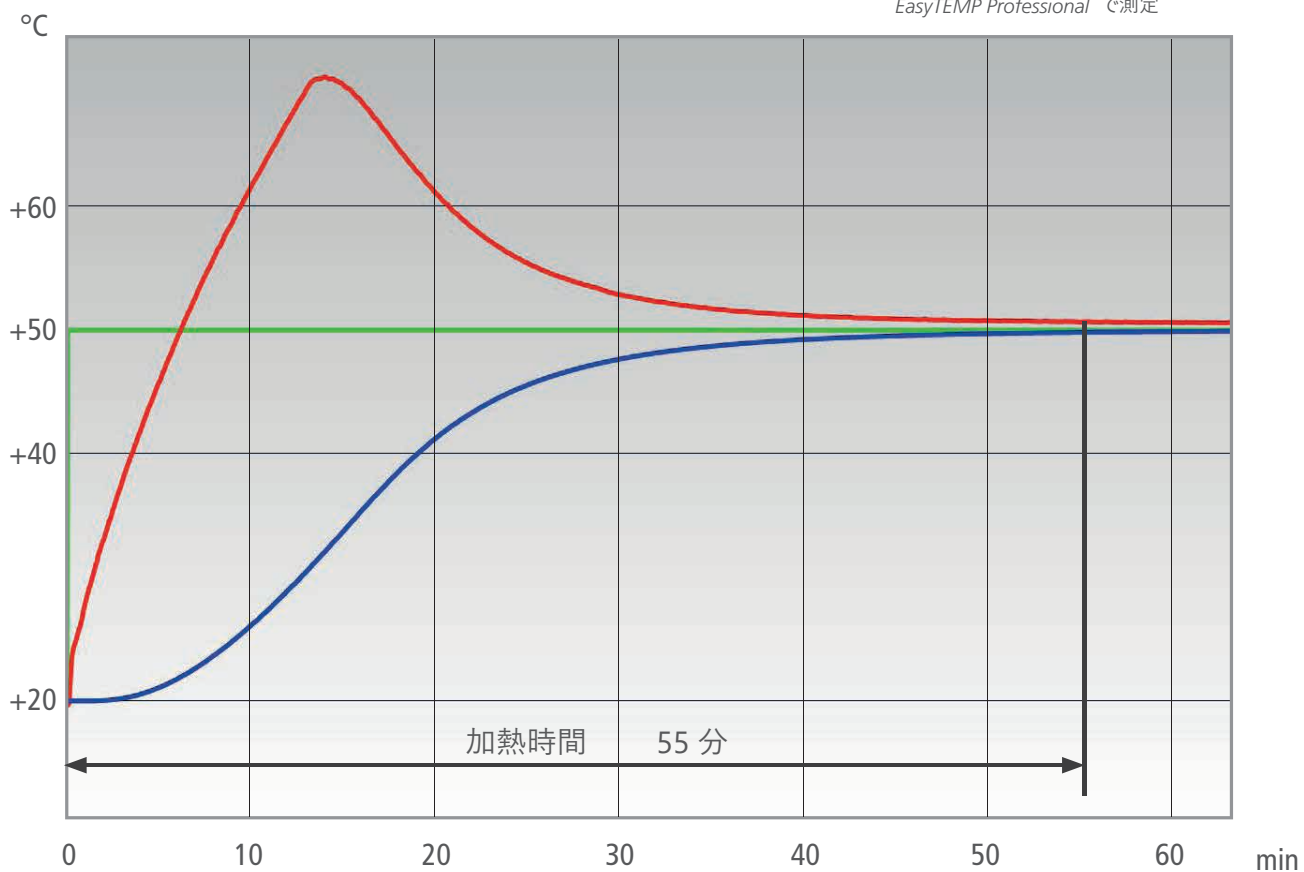
ユラボ装置	PRESTO™ A80t
冷却能力	+20 °C 1.2 kW 0 °C 1.2 kW -20 °C 1.1 kW
加熱能力	3.4 kW
バンドリミット	有り
吐出圧	0.5 bar
循環液	ユラボサーマル HL80
反応容器	20Lガラス反応容器を (Asahi)を 19LのサーマルHL80で満たしています
ジャケット容量	7 L
温度制御	外部温度制御 (ICC)



## テスト結果

PRESTO™ A80 t の加熱プロセスは +20°C から +50°C まで 55 分でオーバーシュートすることなく到達しました。

EasyTEMP Professional で測定



- 設定温度
- 反応容器内温度
- ジャケット温度

### 情報

PTFEコーティングされた Pt 100センサーが使用可能です。



### 情報

ユラボ純正アダプターを使用すれば管はねじれません。

